

政策名	4環境にやさしい港		責任者	港営部 港営課長	連携担当課
基本施策名	06秩序ある港湾環境づくり				
個別施策名	18港湾エリア(臨港地区、港湾区域)を適正に開発・利用する		連絡先	052-654-7871	(港営部)関連事業担当 管財課、港湾管理事務所
事務事業名	04ゴミの不法投棄対策の推進				

### 1 PLAN(目的・概要)

目的	不法投棄されたゴミを適切に処分し、不法投棄されがたい環境を整えます。	事業期間	平成13年度～継続
概要	ゴミの不法投棄の削減・抑制対策として、臨港地区のパトロールや一斉清掃を行い、投棄しがたい環境づくりを実施します。	根拠法令・要綱等	港湾法
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

### 2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	・21年度は、西部地区において、地元企業及び自治体の協力のもと、2回の一斉清掃を行いました。 ・22年度も引き続き、ゴミの不法投棄の削減・抑制対策に努めます。						
活動指標	年度	19	20	21	22	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
西部地区一斉清掃	単位	目標	2	2	2	2	西部地区において、地元企業及び自治体の協力のもと、一斉清掃を実施します。
	回	実績	2	2	2		
事業費	単位	目標					
		実績					
人員 正規職員	単位	千円	5,710	14,348	10,569	11,356	
		人	0.20	0.20	0.20	0.20	
嘱託職員	単位	千円	1,737	1,754	1,716	1,756	
		人	0.00	0.00	0.00	0.00	
事業費・人件費の合計		千円	7,447	16,102	12,285	13,112	

### 3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
不法投棄された ゴミの処分量	単位	目標	199	141	127	135	ゴミの処分量の推移を把握することで、不法投棄対策の効果を検証します。 21年度には、T3整備地のゴミ処分量が含まれます。 22年度目標値 = (過去3年間平均実績値) × 0.9 達成率はH19値を基準とした目標値に対する解消率
	トン	実績	157	149	273		
	達成率(%)		-	12.3	-178.4		
観点	単位	目標					現状の「見える化」
		実績					
	達成率(%)						
必要性	組合関与の必要性	(有)・無					その他特記事項
	目的・水準の妥当性	有・(無)	・不法投棄されたゴミを適切に処分することで、ゴミによる障害を除去し、良好な港湾環境の形成を図ります。				
有効性	成果の達成度	有・(無)	・安心・安全で快適な港湾環境を形成することで、市民の生活環境の向上を図ります。				H13.4～不法投棄情報の収集のため「ゴミ110番」を開設しました。
	内容の妥当性	有・(無)					
効率性	実施主体の妥当性	有・(無)					
	受益者負担の適正性	有・(無)	・定期的な臨港地区のパトロール、県民や事業者への啓蒙活動、投棄しがたい措置を講じることで、ゴミの減少に努め、処理費用の削減を図ります。				
	経済性	(有)・無					

### 4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			港湾環境づくりにはゴミ処理は不可欠であり、引き続き成果を維持していく必要があるため。
		維持		○	
		縮小	縮小	維持	拡大
		コスト			
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等		引き続き、定期的な臨港地区のパトロール、不法投棄されたゴミの適切な処理、県民や事業者への啓蒙活動等、投棄しがたい環境を整えることでゴミの不法投棄の削減・抑制対策に努めます。			